

端部雑草抑制資材

すき間充てん剤

イカ・スミ

説明書

3Lセット x 2セット --- 一段ボール箱入り

3Lセット内容：【樹脂（1kg缶）／顔料（100gボトル）／珪砂（5kg袋）／左官コテ／プラへら／プラ容器／当説明書】

用途：

防草シートの端部押さえ処理

立上り・コーナー・役物取合い部の充填・盛付け

防草シートと役物の隙間充填・固定

その他の雑草抑制目的

色調： 黒色（イカスミ色）

施工環境について；

- ① 雨天時の施工は、施工不良の原因となります。
- ② 高湿度環境も雨天時同様に施工不良となります。
- ③ 張り付け箇所の乾燥状態を確認してから施工をしてください。
- ④ 概ね外気温5度を下回った場合での施工は実施しないでください。

その他の注意事項；

- ・現場の条件により人工の設置ロスや資材のロスが生じる場合があります。
- ・施工に関しては、関係法規・条件を遵守して施工をしてください。
- ・ハサミやカッターなどの鋭利な道具の際は、充分気を付けてください。
- ・作業中はマスク・手袋・作業眼鏡など保護具を着用ください。
- ・使用中に気分が優れない状態になった場合は速やかに作業を中止してください。
- ・施工中は肌の露出を避けて樹脂が付着しないように気を付けてください。
- ・必要に応じて速やかに手洗いやうがいを行ってください。

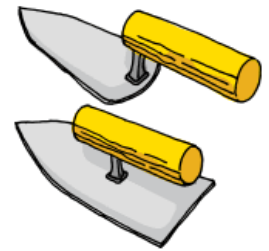
小泉製麻株式会社

端部雑草抑制資材

すき間充てん材

イカ・スミ

施工手順



<施工手順について>

準備：必要か所にガムテープで養生します。下地の乾燥状況を確認します。（湿潤面不可）

① まず最初に樹脂1kg（クリヤー）＋顔料100g（黒色ペースト）の比率でしっかりと混合させます。

② 珪砂（5kg袋）は混合珪砂のため運搬時の振動で分離していますので、樹脂との混合前に珪砂だけを目視でムラの無いように、袋をよく振ってムラを無くしてください。

③ 混合容器（3 L以上）に珪砂を移し、徐々に①で混合された樹脂（液体）をいれながらよく混ぜてください。手混合の場合は硬めの「へら」を使用します。
また、電動インパクトドライバーに市販（別売）の「混合羽根」をセットして混ぜることもお勧めします。

電動インパクト
ドライバー



混合羽根



※一度に3 Lを使用しない場合は、半分（1.5L）のセットを計量（簡易計量器）して混合します。
混合配合は、下記の「施工量の目安」を参照ください。

※ 混合容器下部は混ぜりにくいので、1回目混合後に他のポリバケツに移し再度練ってください。
（二度練りしてください）

簡易計量器
5kg以上



ポリバケツ
3L程度



④ 目視で混合を確認後、コテ（金ゴテ・プラコテ）でしっかりと押さえ仕上げします（左官仕上げ）。

※ 仕上げ後、施工同日にガムテープを撤去してください（翌日ではテープがうまくはがれません）。

⑤ 硬化養生

衝撃を与えないように夏場（1-2日）冬場（3-5日以上）養生します。

<施工量の目安>	樹脂（クリヤー）	顔料（黒ペースト）	珪砂	練り上がり量
1セット	1 k g	1 0 0 g	5 k g	約3 L
1/2セット	0. 5 k g	5 0 g	2. 5 k g	約1. 5 L